

ECHIGO-
TSUMARI
ART FIELD 2023

感幸と観光の大地の祭り

2023年の 越後妻有

えちごつまり

2023.4.29.SAT—11.5.SUN



大地の芸術祭とは

越後妻有地域の里山にて開催される国際芸術祭。2000年から始まり、3年に1度開催されるトリエンナーレは、新作が多数公開される世界最大級のお祭りです。※次回展(第9回)は2024年。

トリエンナーレ会期外の期間も、国内外のアーティストによる約200点の恒久作品が、山間部の集落やその道中に点在。野外作品と拠点施設を中心に、四季折々の風景とともに「アートを道しるべに里山をめぐる旅」を味わうことができます。本ブックレットでは、「2023年の越後妻有」にご覧いただける施設作品情報を中心に見どころをご紹介します。

越後妻有

大地の芸術祭から生まれた、新潟県の南部に位置する十日町市と津南町を合わせた地域の名称。東京23区よりも広い面積(約760 km²)を有し、「平成の大合併」以前は十日町市・川西町・中里村・松代町・松之山町・津南町の6市町村から構成されていました。大地の芸術祭では、合併前の6つのエリアを軸に現代アートと里山をお楽しみいただけます。



巡り方ガイド

目次

「2023年の越後妻有」

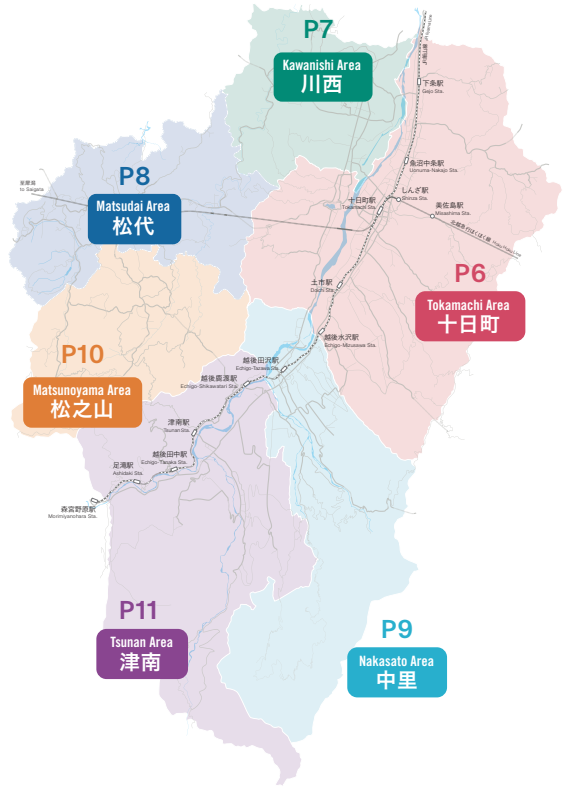
- P02.....「2023年の越後妻有」開催概要
- P03.....作品公開スケジュール
- P04.....オフィシャルツアー・モデルコース

公開作品

- P06.....十日町エリア
- P07.....川西エリア
- P08.....松代エリア
- P09.....中里エリア
- P10.....松之山エリア
- P11.....津南エリア

その他

- P12.....食・宿泊情報
- P13.....通年の取り組み



公式メディア

HP

作品の公開状況やイベント、食事・宿泊情報などを入手できます。WEBマガジン「美術は大地から」では、総合ディレクター北川フラムのコラムや大地の芸術祭から派生したプロジェクトなどを深く知ることができます。



SNS

作品・施設の最新情報や越後妻有の楽しみ方を発信しています。



公式アプリ

越後妻有に点在する作品の場所や詳細情報など、大地の芸術祭を楽しむために必須のアプリ。Google マップと連動しており、作品へのアクセスもすぐに確認できます。さらに、「2023年の越後妻有」の会期中、集めるほど稲が育つ電子スタンプラリーも無料でお楽しみいただけます。



「2023年の越後妻有」開催概要

概要

○会期 | 4月29日 [土] ~ 11月5日 [日] の火水以外 ※施設により土日祝のみ公開や火水公開あり

○会場 | 越後妻有地域 (新潟県十日町市・津南町) 760km²

共催: 大地の芸術祭実行委員会、NPO 法人越後妻有里山協働機構、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁 (予定)

総合ディレクター: 北川フラム



共通チケット

「2023年の越後妻有」会期中に、公開されるすべての作品を1回ずつ (2回目のみ、共通チケット提示で個別鑑賞料半額) 鑑賞できるチケット。(一部対象外作品あり)

一般 (高校生以上)	¥2,500
小中学生	¥1,000
小学生未満	無料



※チケットイメージ

○販売・有効期間 2023年4月29日 [土] ~ 11月5日 [日]

○販売場所 越後妻有里山現代美術館 MonET、まつだい「農舞台」、最後の教室、鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館、越後妻有「上郷クローブ座」、越後松之山「森の学校」キョロロ、清津峡渓谷トンネル、光の館、かたくりの宿、うぶすなの家、磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]、十日町市総合観光案内所、松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会

※会期中の販売日時は、各施設の営業日に準ずる。※販売は現金のみ (一部施設のみキャッシュレス決済可)

○割引特典 (共通チケットのみでは鑑賞できない施設)

・清津峡渓谷トンネル《Tunnel of Light》※繁忙期は事前予約制

一般チケット入坑料500円割引、小中学生チケット入坑料50円割引

・《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》※要予約

一般・小中学生チケットともに作品鑑賞料100円割引 ※別途、ほくほく線乗車賃が必要

○その他特典

・越後松之山「森の学校」キョロロ

一般・小中学生チケットともに、2回目まで共通チケットで入館可 (3回目以降通常料金)

作品公開スケジュール

共通チケットで入館可能 or 割引となる施設・作品情報

★敷地内に複数の作品がある施設番号		※最終入館30分前	公開日			個別鑑賞料金 (一般)
作品番号	施設	時間	4/29(土)~7/28(金)	7/29(土)~8/27(日)	8/28(月)~11/5(日)	
T025	越後妻有里山現代美術館 MonET <small>モネ</small>	10:00~17:00	火水以外	火水以外	火水以外	常設展示期間 1,000円 企画展示期間 1,200円
*T120	うぶすなの家	11:00~15:00	土日祝	土日祝	土日祝	500円
T173	鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館	10:00~17:00* (10・11月は16:00まで)	火水以外	火水以外	火水以外	800円
*T201	妻有田中文男文庫	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	500円
T214	もうひとつの特異点	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	500円
T325, T326	Kiss & Goodbye (土市駅、越後水沢駅)	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	各300円
🔴T409	JIKU #013 HOKUHOKU-LINE	—	5/3~7	7/29, 30, 8/11, 12, 13, 19, 20	9/16, 17, 18, 23, 24, 10/7, 8, 9	600円 ※乗車券は別途必要
K005	光の館	4~10月は 12:00~15:30* 11月~は 11:30~15:00*	毎日 ※臨時休館: 4/17~19	毎日 ※臨時休館: 6/5, 6	毎日 ※臨時休館あり	600円
D053	まつだい「農舞台」	10:00~17:00	火水以外	火水以外	火水以外	農舞台フィールド ミュージアム 1,200円 農舞台・資料館 600円
D247	まつだい郷土資料館	10:00~17:00* (10・11月は16:00まで)	火水以外	火水以外	火水以外	農舞台・資料館 600円
D365, D366	手をたずさえる塔	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで) ライトアップは21:00まで	火水以外	火水以外	火水以外	手をたずさえる塔 500円
D377 ~D379	松代城	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	火水以外	火水以外	火水以外	松代城 500円
*D387	妻有アーカイブセンター	10:00~17:00	—	土日祝	—	500円
*D331	奴奈川キャンパス	10:00~17:00	—	土日祝	—	500円
D143	脱皮する家	11:00~16:00	*宿泊者限定	土日祝	*宿泊者限定	300円
D320	黄金の遊戯場	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	300円
D209	静寂あるいは喧騒の中で/ 手旗信号の庭	10:00~17:00	—	土日祝	—	300円
D266	ブランコの家	10:00~17:00	—	土日祝	—	300円
D330	ドクターズ・ハウス	10:00~17:00	—	土日祝	—	300円
D385	楽暮 D.I.Y.の家 iju	10:00~17:00	—	土日祝	—	300円
🔴N079	Tunnel of Light (清津峡渓谷トンネル)	8:30~17:00*	毎日	毎日	毎日	1,000円
*N072	磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	500円
*N060	船の家	10:00~17:00	—	土日祝	—	—
Y019	越後松之山「森の学校」キョロロ	9:00~17:00	火以外	火以外	火以外	500円
*Y052	最後の教室	10:00~17:00 (10月~は16:00まで)	火水以外	火水以外	火水以外	800円
Y072	家の記憶	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	火水以外	火水以外	火水以外	300円
Y085	ギャラリー湯山	10:00~16:00	土日祝 臨時休館:7/1,2	土日祝 臨時休館:8/5,6	土日祝 臨時休館:9/30,10/1	300円
M052	越後妻有「上郷クローブ座」	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	土日祝	土日祝	土日祝	~7/28:400円 (上郷クローブ座) 7/29~:600円 (上郷クローブ座、香 港ハウス)
M065	香港ハウス	10:00~17:00* (10・11月は16:00まで)	—	土日祝	土日祝	300円
M037	Air for Everyone	10:00~17:00	—	土日祝	—	300円
M076	妻有双六 (かたくりの宿)	11:00~16:00*	土日祝	火水以外	土日祝	300円
M074	旧津南小学校大赤沢分校	10:00~17:00 (10・11月は16:00まで)	—	土日祝	土日祝	500円

ほか野外作品100点以上

オフィシャルツアー



トンビかっくうコース(土曜運行)

十日町、川西、中里エリアを巡るスタンダードツアー。昼食は築100年の茅葺古民家「うぶすなの家」で集落のお母さんが作る季節の食材を使った定食と、季節ごとにさまざまな表情を見せる里山の風景をご堪能いただけます。

10:00 越後湯沢駅発

マ・ヤンソン / MADアーキテクト
「Tunnel of Light」(清津峡溪谷トンネル)

磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]

内海昭子「たくさんの失われた窓のために」

ジミー・リャオ「Kiss & Goodbye」(土市駅)

妻有田中文男文庫

〈昼食〉うぶすなの家 ♪

ジェームズ・タレル「光の館」

鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館

越後妻有里山現代美術館 MonET

18:00 越後湯沢駅着



モリアオガエルぺたぺたコース(日曜運行)

松代、松之山エリアを巡るスタンダードツアー。まつだい「農舞台」フィールドミュージアムを歩いて巡った後は、越後まつだい里山食堂にて昼食。芸術祭と地域の歩みを五感で感じながら、代表的な空き家・廃校作品をお楽しみいただけます。

9:30 越後湯沢駅発

10:30 まつだい駅発

まつだい「農舞台」フィールドミュージアム
(松代城を含む城山散策)

まつだい「農舞台」

〈昼食〉越後まつだい里山食堂 ♪

豊福亮「黄金の遊戯場」

塩田千春「家の記憶」

クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン
「最後の教室」

17:00 越後湯沢駅着

○料金|12,500円(バス代、昼食代、ガイド代含む)+共通チケット

○申込締切|運行日前日の18:00まで

※コースにより料金・申込締切は一部変更となります



オフィシャルツアー
ご予約・詳細

その他のコース

オニヤンマばたばたコース ~夏の松代エリアを巡る

メダカすいすいコース ~津南エリアを中心に巡る

JIKUしんこうコース ~《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》を中心に巡る

スタディツアー~「大地の芸術祭ができるまで」

FC越後妻有ホームゲーム観戦ツアー

棚田バンク体験 農作業と大地の芸術祭を楽しむツアー(1泊2日)

モデルコース

お車や公共交通機関で、作品を巡る場合はモデルコースをご参照ください。



モデルコース



十日町エリア

★数地域内に複数の作品がある施設番号
(代表番号としてマップ上に表記)

- 作品番号色 ● 通年公開
● 春～秋公開
● イベント時公開



Tokamachi



★ T025
越後妻有里山現代美術館 MonET
原広司+アトリエ・ファイ建築研究所
○公開日|通年(火水定休) ○時間|10:00~17:00※



T173
鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館
田島征三

○公開日|4/29~11/27(火水定休) ○時間|10:00~17:00
(10-11月は16:00まで)※




春企画展「木の実がうたうアートはおどる」
○日程|4/29(土)~7/2(日)
『モクレンおじさん』(2005年)、『ガオ』
(2005年)に続き、木の实絵本第3弾
である『きのみのぼうけん』を昨年発表
した田島征三。本展示では、これまでの
木の实作品の制作過程や、長年木の
実の声を聴き、命の躍動感を表現して
きた作家の新境地を切り開いた作品
群を見る。

★T120
うぶすなの家
○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 11:00~15:00



T409
JIKU #013 HOKUHOKU-LINE
パノラマテイクス / 齋藤精一
*運行詳細はHPをご覧ください。
※要予約



★T201
妻有田中文男文庫
○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は16:00まで)



T214
もうひとつの特異点
アントニー・ゴームリー
○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は16:00まで)



T325
Kiss & Goodbye (土市駅)
ジミー・リャオ (幾米)
○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は16:00まで)



T326
Kiss & Goodbye (越後水沢駅)
ジミー・リャオ (幾米)
○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は16:00まで)



K005
光の館
ジェームズ・タレル
○公開日 | 通年(4~11月は定休日なし) ※臨時休館あり
○時間 | 4~10月は12:00~15:30 ※
11月~は11:30~15:00 ※

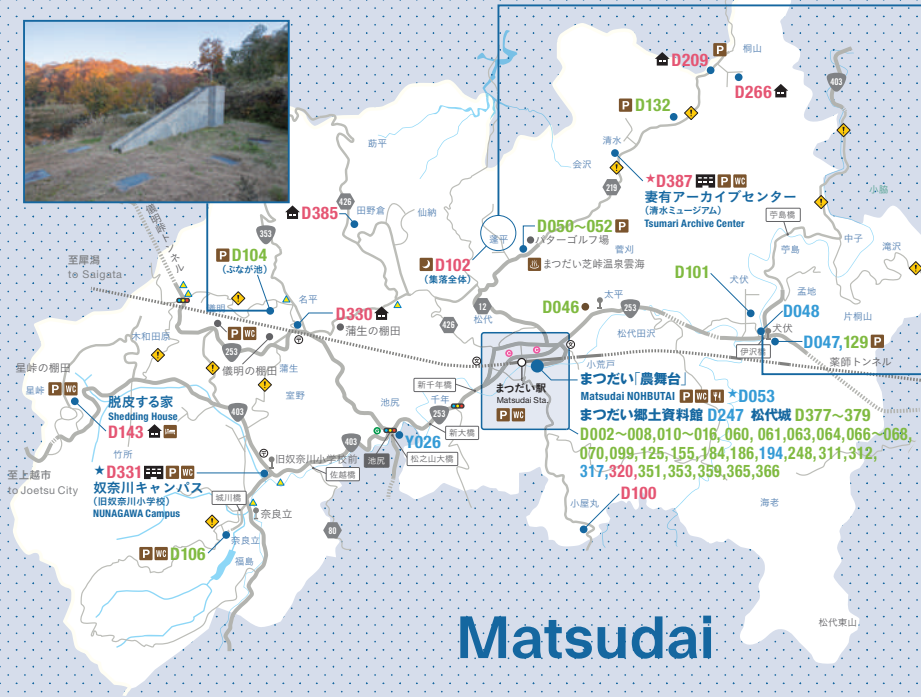



川西エリア

Kawanishi



松代エリア



D102
ファウンド・ア・メンタル・コネクション3 全ての場所が世界の真ん中
 マーリア・ヴィルツカラ
 ○公開日 7/29~8/27
 ○時間 日没~



Matsudai

まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

★D053
まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」
 MVRDV

○公開日 | 通年(火水定休) ○時間 | 10:00~17:00※



D247
まつだい郷土資料館

○公開日 | 通年(火水定休)
 ○時間 | 10:00~17:00
 (10・11月は~16:00まで) ※



D365, 366
手をたずさえる塔
 イリヤ&エミリア・カバコフ

○公開日 | 4/29~11/27(火水定休)
 ○時間 | 10:00~17:00 (10・11月は~16:00まで) ライトアップ~21:00



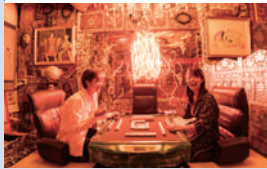
D377, 378, 379
松代城

○公開日 | 4/29~11/27(火水定休)
 ○時間 | 10:00~17:00 (10・11月は~16:00まで)



D320
黄金の遊戯場
 豊福亮

○公開日 | 4/29~11/5の土日祝
 ○時間 | 10:00~17:00
 (10・11月は~16:00まで)



D385
楽暮 D.I.Y.の家 iju
 石松文佳

○公開日 | 7/29~8/27の土日祝
 ○時間 | 10:00~17:00



★D387
妻有アーカイブセンター
 川俣正
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



D331
奴奈川キャンパス
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



D266
ブランコの家
 マーリア・ヴィルツカラ
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



D209
静寂あるいは喧騒の中で
／手旗信号の庭
 クロード・レヴェック
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



D330
ドクターズ・ハウス
 イ・ブル
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



D143
脱皮する家
 鞍掛純一+日本大学芸術学部彫刻コース有志
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|11:00~16:00



N079
Tunnel of Light (清津峡溪谷トンネル)
 マ・ヤンソン / MAD アーキテクト
 ○公開日| 通年公開 ※冬季は臨時休坑の可能性あり
 ○時間| 8:30~17:00 ※
 ※繁忙期は事前予約制



中里エリア

★N060
船の家
 ○公開日|7/29~8/27の土日祝
 ○時間|10:00~17:00



★N072
磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]
 ○公開日|4/29~11/5の土日祝
 ○時間|10:00~17:00
 (10・11月は~16:00まで) ※




Nakasato



松之山エリア

★Y019

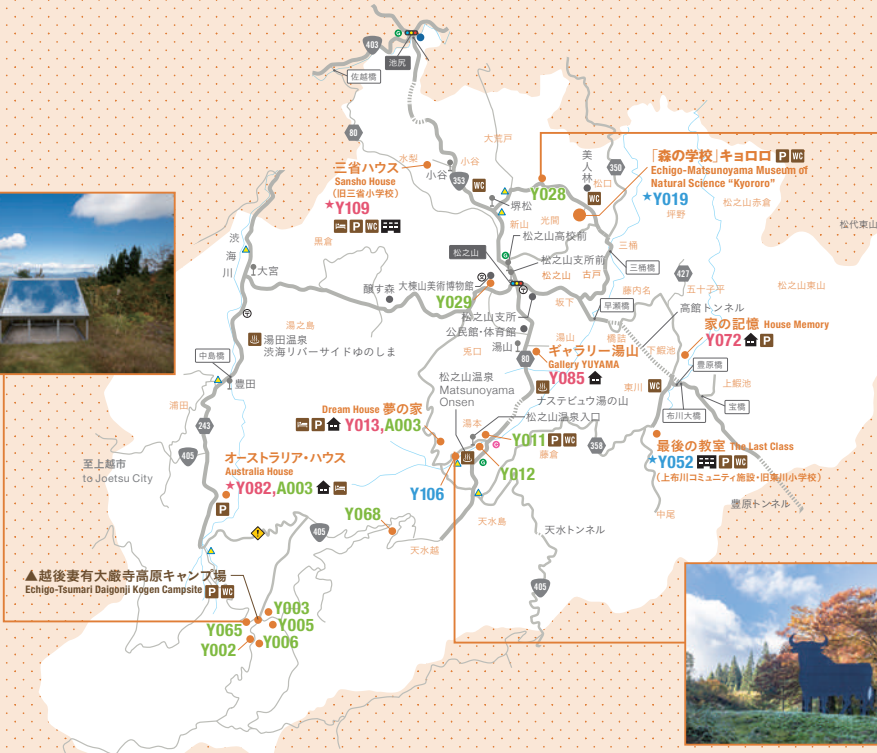
越後松之山「森の学校」キョロロ

手塚貴晴+手塚由比

○公開日|通年(火定休) ○時間|9:00~17:00※



企画展 開館20周年記念
「館野鴻絵本原画展
うまれてしんで
—めぐる命のものがたり—」
日程|3/18(土)~7/9(日)



Matsunoyama

★Y052

最後の教室

クリスチャン・ホルタンスキー
+ジャン・カルマン

○公開日|通年/4/29~11/27(火水定休), 11/28~土日祝 ○時間|10:00~17:00(10月~は16:00)

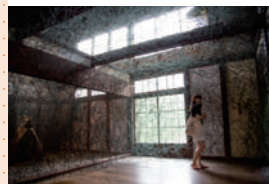


Y072

家の記憶

塩田千春

○公開日|4/29~11/5の火水以外
○時間|10:00~17:00
(10・11月は~16:00まで)※



Y085

ギャラリー湯山

○公開日|4/29~11/5の土日祝
○臨時休館|7/1, 2, 8/5, 6, 9/30, 10/1
○時間|10:00~16:00



「石川雷太展」4/29(土)~6/25(日)
ゲリラの手法で既成の表現に挑む、石川雷太の個展。

「NOTHING展」7/8(土)~7/30(日)
16人の作家が「無」の表現に切り込む。

「阪田清子展」8/11(金祝)~9/24(日)
多様な表現を駆使した最新作で古民家空間を変貌させる、阪田清子の個展。

「ファイナル企画展(仮)」10/7(土)~11/5(日)
これまで関わってきた作家による作品でギャラリー湯山の12年の歴史を振り返る。

津南エリア

★M052

越後妻有「上郷クローブ座」

○公開日 | 4/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は~16:00まで) ※

《農具は楽器だ!》
岡淳+音楽水車プロジェクト

NEW!



M065

香港ハウス

設計=イップ・チュンハン(葉晉亨)

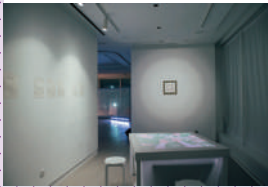
○公開日 | 7/29~11/5 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は~16:00まで) ※



《再聴・山の音》

ツールボックス・パーカッション

NEW!



M037

Air for Everyone

○公開日 | 7/29~8/27 の土日祝
○時間 | 10:00~17:00



M076

妻有双六(かたくりの宿)

原倫太郎+原游

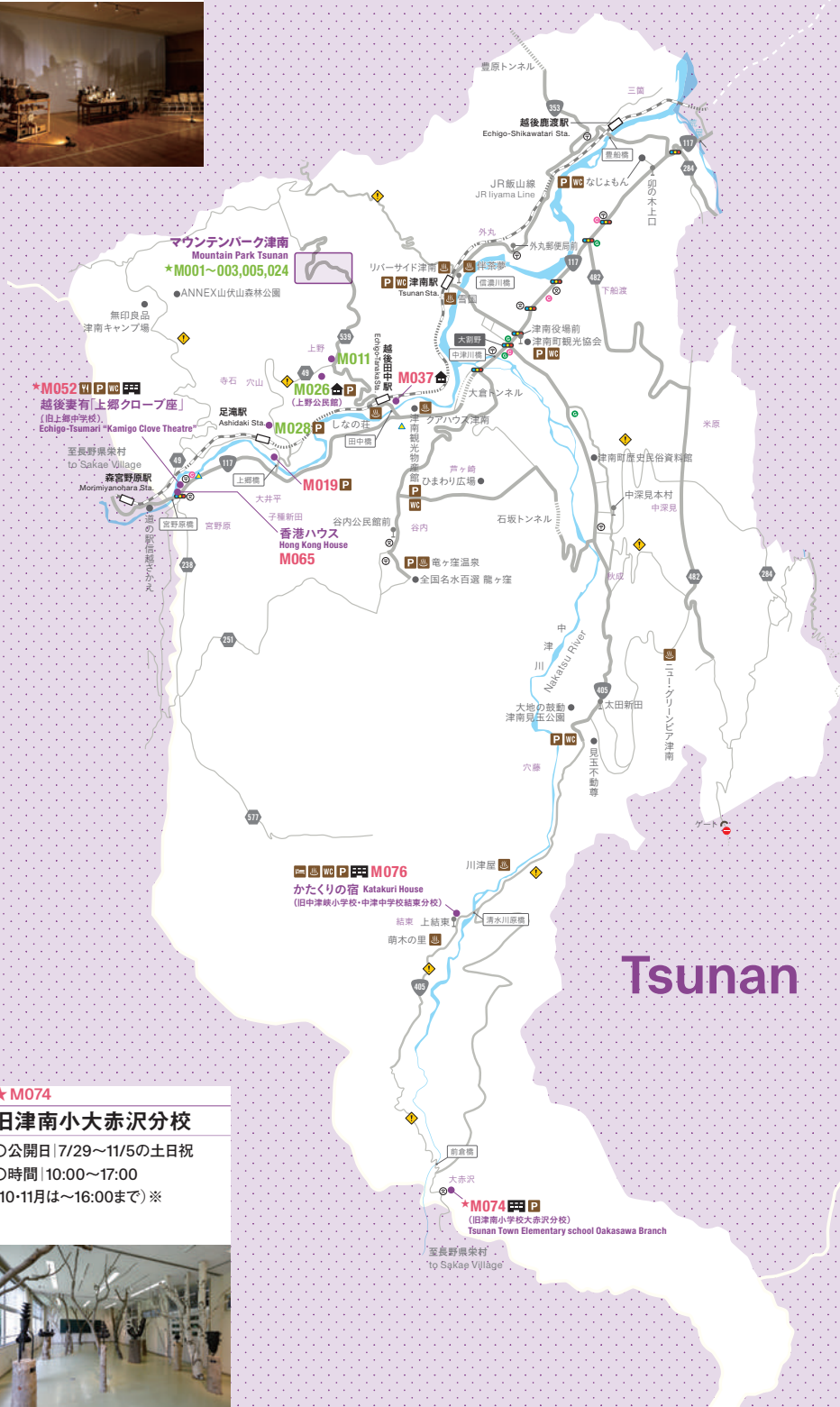
○公開日 | 4/29~7/28 の土日祝、
7/29~8/27(火水定休)、8/28~11/5
の土日祝 ○時間 | 11:00~16:00 ※



★M074

旧津南小大赤沢分校

○公開日 | 7/29~11/5の土日祝
○時間 | 10:00~17:00
(10・11月は~16:00まで) ※



Tsunan

食・宿泊情報

食こそアート! お食事処

¥ 入館料が必要

越後妻有里山現代美術館 MonET 十日町市本町6-1-71-2

1F・コミュニティスペース

○営業日|4/29~5/7, 7/29~8/31(火水定休), 9月~未定 ○時間|10:00~L.O.14:30
※ TSUMARI BURGERの販売は11:00~



2F・サロン MonET 喫茶 ¥

○営業日|4/29~11/5の土日祝
○時間|11:00~L.O.16:30



うぶすなの家 ¥

十日町市東下組3110

○営業日|4/29~11/5の土日祝
○時間|11:00~L.O.14:00



越後まつだい里山食堂

十日町市松代3743-1(まつだい「農舞台」館内)

○営業日|通年(火水定休) ○時間|10:00~L.O.16:30 ※ランチは11:00~14:00



上郷クローブ座レストラン ¥

津南町上郷宮野原7-3(越後妻有「上郷クローブ座」内)

○営業日|7/29~8/27の土日祝 ○時間|12:00~公演開始 ※要予約(025-755-5363)



Hachi Café ¥

十日町市真田甲2310-1(絵本と木の実の美術館内)

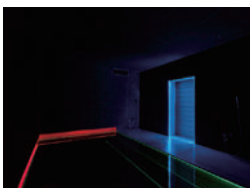
○営業日|4/29~11/27の火水以外
○時間|10:00~L.O.16:30 (10・11月は~L.O.15:30)



アート作品に泊ろう!

光の館

十日町市上野甲2891



脱皮する家

十日町市星峠776



秋山郷結束温泉 かたくりの宿

津南町大字結束子450-1



節黒城跡キャンプ場 コテージ

十日町市上野甲2924-28



うぶすなの家

十日町市東下組3110



三省ハウス

十日町市松之山小谷327



オーストラリア・ハウス

十日町市浦田7577-1



ご予約・詳細はこちら

●地域のグルメ・宿泊施設情報

そのほか越後妻有地域のお食事・ご宿泊の情報は、十日町市観光協会・津南町観光協会の公式サイトをぜひご利用ください



十日町市



津南町

通年の取り組み

大地の芸術祭サポーター 「こへび隊」



大地の芸術祭を支えるボランティア。越後妻有や首都圏を中心に、小学生から80代までの幅広い年齢層のメンバーが芸術祭を通じた地域づくりの担い手として活躍をしています。作品の受付やガイド、制作・メンテナンスまで様々な角度から芸術祭に関わる仕組みです。



まつだい棚田バンク



「星峠の棚田」をはじめとした日本有数の棚田が広がるエリアにて、担い手のいなくなった田んぼを引き受けて耕作する棚田オーナー制度。「大地の芸術祭」が養ったネットワークを生かして、会員や地元住民、アーティスト、企業や学生など、都市と地域の交流を広げる活動を行っています。2023年度は新たに「FC越後妻有コース」会員も募集します！



FC越後妻有



地域に暮らし、「サッカー選手」かつ、「大地の芸術祭スタッフ」として活動する、実業団女子サッカーチーム。プロとしてサッカーをしながら、里山で暮らすライフスタイルの提案であり、「まつだい棚田バンク」による棚田保全や芸術祭運営を行う類を見ないプロジェクト。2022年は「北信越女子サッカー2部リーグ」を無敗優勝しました。



公式グッズ・ アーティストグッズ



オンラインショップ

大地の芸術祭公式グッズやアーティスト、企業とコラボしたグッズのほか、まつだい棚田バンクの「大地の米」もご用意しています。「RURU MARY'S」ブランディングや、NHK連続テレビ小説「半分、青い。」タイトルバックアートディレクションを務めるデザイナー川上恵莉子によるアーティストグッズもお見逃しなく。

○現地販売場所 | 越後妻有里山現代美術館 MonETミュージアムショップ、まつだい「農舞台」ショップ、絵本と木の実の美術館 本屋くさむら



交通ガイド

アクセス情報

- 車: 東京から約3時間、新潟から約90分
- 鉄道: 上越新幹線利用で東京駅から約110分、新潟駅から約90分(越後湯沢駅乗換・ほくほく線十日町駅、まつだい駅へ)

鉄道

JR 飯山線



北越急行
ほくほく線



タクシー

十日町駅周辺

- 十日町交通 ☎025-752-3146
- 十日町タクシー ☎025-752-3184
- 明石交通 ☎025-757-3360

中里エリア

- 十日町タクシー田沢営業所 ☎025-763-2366

松代・松之山エリア

- 東部タクシー ☎025-597-2254

津南エリア

- 森宮交通 ☎0269-87-2736
- 十日町タクシー津南営業所 ☎025-765-5200

レンタカー

十日町駅周辺

- 駅レンタカー十日町駅営業所(トヨタレンタリース) ☎025-752-2230
- トヨタレンタリース新潟 十日町店 ☎025-752-6100
- 美雪レンタカー ☎025-757-0008
- ロータス三洋自動車 ☎025-757-2135
- ハクエイレンタカー ☎025-752-3465

津南町

- 津南スズキ ☎025-765-2116
- 苗場自動車 ☎025-765-2479

越後湯沢駅周辺

- レンタカー 越後湯沢駅前営業所 ☎025-785-5082
- トヨタレンタリース新潟 越後湯沢駅前店 ☎025-784-1003
- ニッポンレンタカー 越後湯沢営業所 ☎025-785-5300

レンタサイクル

十日町市

- 利用時間
9:00~17:00(4月下旬~11月)
※時期により変動あり
- 種類・料金
• 里チャリ(アシスト付きのシティサイクル) 1,000円/4時間、1,500円/日
- E-バイク(スポーツタイプのアシストつき自転車) 1,500円/4時間、2,800円/日
- 貸出場所
• 十日町市総合観光案内所(十日町駅西口)
- 松代・松之山温泉観光案内所(まつだい駅)

津南町

- 利用時間
8:30~17:15(5月~11月下旬)
※降雪状況等により変動あり
- 種類・料金
E-バイク(スポーツタイプのアシストつき自転車) 1,300円~/2時間
- 貸出場所
津南町観光協会

ふるさと納税

ご支援としての寄付金(住民税や所得税から一部控除)を、「大地の芸術祭」の作品群維持管理や棚田の保全活動に充てさせていただきます。地域の魅力を知ることができるお礼品には、棚田バンクの活動で収穫した新米もご用意しています。



十日町市



津南町

助成



令和4年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業



JAPAN CULTURAL EXPO



康楽及文化事務署
Leisure and Cultural
Services Department



芸術振興課
ART PROMOTION
OFFICE



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for Regional Art-Activities



一般財団法人自治総合センター

公益財団法人 福武財団

公益財団法人
内田エネルギー科学振興財団

お問合せ

「大地の芸術祭の里」総合案内所

〒948-0003 新潟県十日町市本町6-1丁目71-2(越後妻有里山現代美術館 MonET内)

TEL: 025-761-7767 FAX: 025-761-7911 E-mail: info@tsumari-artfield.com